

(様式2(1))

事業所名：グループホームりんりんの里

目標達成計画

作成日：令和6年4月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	日々の生活の中で、利用者とのコミュニケーション等で把握した、思いや希望、意向が共有され実践に繋がっているか。	個々の思いや希望、意向の把握に努め、実践する。	入所時に、把握した利用者個々の暮らし方、生活歴、生活習慣、趣味、嗜好等について、中断していたグループホーム独自のフェイスシート、アセスメントシートを復活させて作成する。入居後に把握した情報についても追記して共有し個別支援に繋げる。担当者会議の中に家族の意向を書き入れる。	6ヶ月
2		各種委員会で決まった報告事項がグループホーム内に通達出来ていない時がある。	各委員会の計画に沿って自己の役割を持って実践に取り組む。	グループホームの定例会議の中で報告する。又、急を要する場合は、連絡ノートや朝、夕の申し送り時に報告する。	1ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。